

1 皇太子殿下，当研究所をご視察賜わる



昭和52年2月8日，皇太子殿下の行啓があり，当所の研究業務についてご視察になりました。

快晴の当日，午後2時50分ご到着になった殿下は，市長より川崎市政，とくに工業の歴史とその発展にもなって増大した公害の発生状況及びその対策の強化についてご説明を受けられたあと，所長のご案内により各研究室を熱心にご覧になりました。

殿下におかれては，公害全般に深い関心を寄せられ，特に大気汚染とぜんそくとの関連性，発がん性物質の検出方法とその結果，中性洗剤による河川の汚染状況，高速道路の騒音状況とその対策，などに関して専門的なご質問をされたのが印象的でした。

約1時間30分におよぶご視察を終えられた殿下は，4時20分東宮御所へ向けご出発されました。



(主な参列者)

御先導者

御着時・御発時

川崎市長 伊 藤 三 郎

御視察時

公害研究所長 寺 部 本 次

特別奉迎送者

川崎市長 伊 藤 三 郎

川崎市議会議長 保 谷 三 郎

川崎市助役 工 藤 庄 八

御説明者

川崎市長 伊 藤 三 郎

公害研究所長 寺 部 本 次

(ご説明の主な内容)

○ 市長のご説明 (14:52~15:07)

川崎市の工業の歴史とその成長にともなう公害発生状況及びそれに対する環境対策について

○ 所長のご説明

1. 機器分析室 (15:09~15:17)

所の業務概要及び大気中の塩化ビニルモノマー、クロロブレンの分析方法について

2. 大気特殊成分分析室 (15:18~15:25)

大気中の発がん性物質(ベンゾ(a)ピレン)とカドミウム、鉄などの重金属の分析方法

3. 悪臭分析室 (15:25~15:35)

真空ビンによる大気中の炭化水素採取方法及び当所屋上で採取した炭化水素の分析実験

4. 大気一般成分分析室 (15:35~15:40)

標準ガス調製実験

5. 防音室 (15:41~15:51)

20分の1の高速道路縮尺模型による自動車交通騒音の実験

6. 水質特殊成分分析室 (15:53~16:13)

工場排水中の重金属の分析実験